

事業計画書

事業名	現状の「跡部の踊り念仏」の映像保存
実施箇所	跡部老人憩いの家、西方寺
実施期間	事業開始予定年月日 平成29年10月 1日
	事業終了予定年月日 平成30年 3月31日
事業概要	<p><事業の目的></p> <p>738年の長きにわたって跡部地区に伝承されてきている国の重要無形民俗文化財「跡部の踊り念仏」が、将来にむけて、現状の形として伝承されていくための方策として、DVDに記録保存しておき、それを、これからの保存伝承活動に役立てていく。</p> <p>また、外部の団体や地区からの「跡部の踊り念仏」についての問い合わせに対し、DVD映像として貸し出しをし、この文化財の広報活動にも活用したい。</p>
	<p><事業の内容></p> <p>定例公演と同様に、西方寺本堂内に踊り念仏を行う道場を組み立てる。伝承されてきている「踊り念仏」を演じ、踊り、太鼓、鉦が一体となった映像・音声の録画・録音をする。この際、踊り手・太鼓方・道場外側で鉦を打つ人以外は映像に入らないようにする。</p> <p>1舞台目と2舞台目の2本立てとする。1舞台目の映像・音声は演じたままの録画・録音とし、2舞台目のものには解説(ナレーション)の音声を加え、ポイント的などころには映像画面にテロップをいれる。</p>
	<p><事業の効果・アピールポイント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国重要無形民俗文化財である「跡部の踊り念仏」を、将来にわたって保存伝承していくための大きな力となる。 ・新しく伝承活動に参加してくれる人に対して、有効な教材として活用できる。 ・跡部区以外への広報活動に活用できる。
	<p><事業における市の役割分担></p>